

台風9号に伴う降雨における 白川ダム・寒河江ダムの防災操作（洪水調節）効果について

～ 白川ダムによる水位低減効果 約31センチ ～
～ 寒河江ダムによる水位低減効果 約139センチ ～

最上川ダム統合管理事務所管内では、台風9号に伴う降雨により平成28年8月22日から23日にかけて、白川ダム及び寒河江ダムにおいて洪水調節を実施しました。

白川ダムへの最大流入量は約311m³/sで、洪水調節でダムにため込んだ水の総量（以下、「調節総量」とよびます。）は、約131万m³に達しました。
（東京ドームを容器とすると約1杯分）

この洪水調節により、**白川ダムの下流河川の水位を約31cm低減**させる効果があったものと推測されます。

寒河江ダムへの最大流入量は約540m³/sで、洪水調節でダムにため込んだ水の総量（以下、「調節総量」とよびます。）は、約497万m³に達しました。
（東京ドームを容器とすると約4杯分）

この洪水調節により、**寒河江ダムの下流河川の水位を約139cm低減**させる効果があったものと推測されます。

今後しばらくの間、ダムからの放流がつづきますので、河川やダムの情報に注意してください。

※防災操作（洪水調節）：川の増水を少なくするため、ダムに流れ込む水を貯めて川の水の量を減量している状態です。

【発表記者会：山形県政記者クラブ】

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158

副所長（技術） 大沼 敏治 （内線204）

調査課長 村岡 章 （内線351）

電話 0237-75-2311（代表）

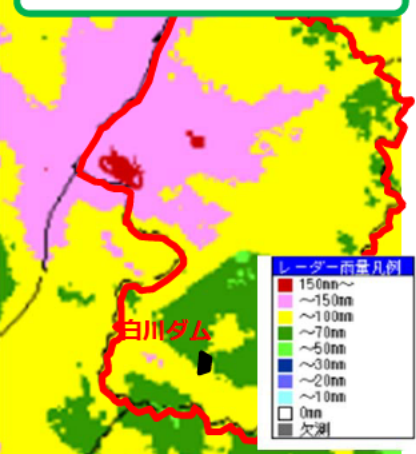
出水速報

最上川水系 白川ダムの効果（平成28年8月22日台風9号に伴う洪水）

- 最上川水系置賜白川の白川ダム上流域において、8月22日14時頃から降り続いた雨は、23日2時までに累加雨量が**108mm**に達し、白川ダムでは**最大毎秒311m³/s**（8月22日23:00）の水が流れ込みました。
- 今回の洪水において、白川ダムでは約**131万m³**（※東京ドームで約1杯分）の水を貯め込み、下流河川の水位の低下を図りました。
- 白川ダムによって、ダム下流の飯豊町椿地点（置賜白川下流基準地点）で約**31cm**の水位を低減させる効果があつたものと推測されます。

※東京ドーム約124万m³

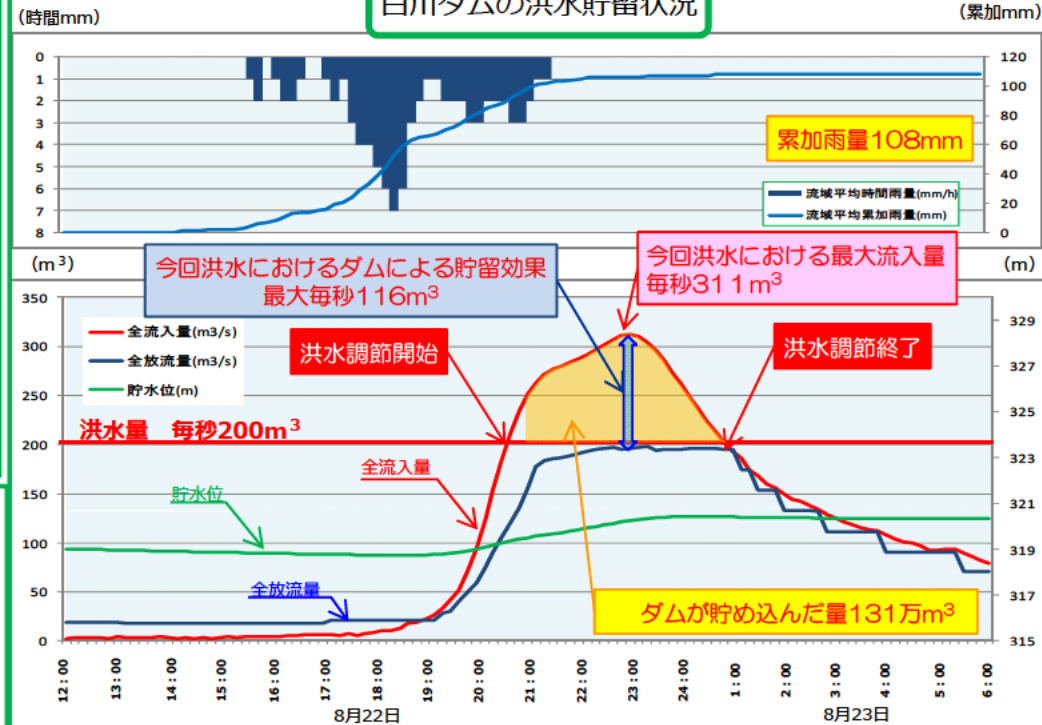
レーダー累加雨量
(8月22日14:00~8月23日2:00)



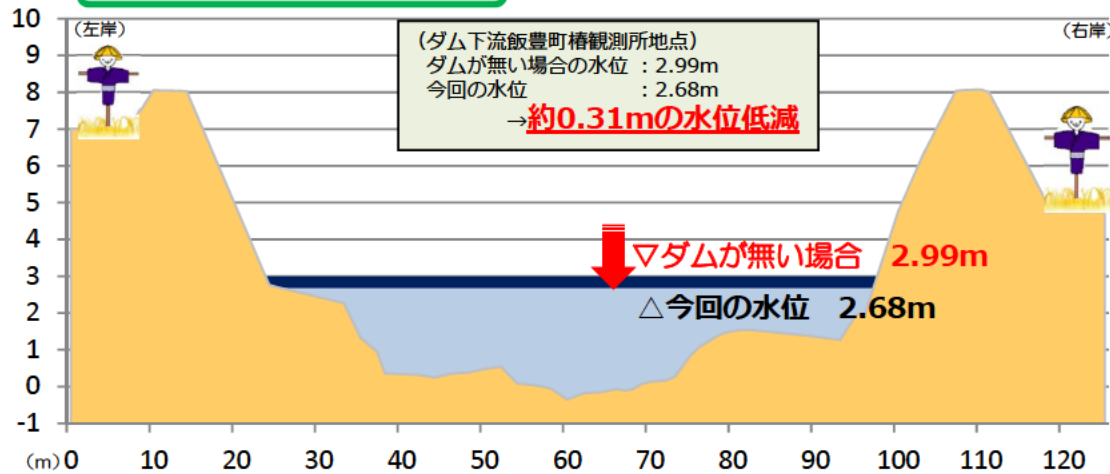
位置図



白川ダムの洪水貯留状況



置賜白川における水位低減効果



白川ダム貯水状況



出水速報

最上川水系 寒河江ダムの効果 (平成28年8月22日台風9号に伴う洪水)

- 最上川水系寒河江川の寒河江ダム上流域において、8月22日14時頃から降り続いた雨は、23日6時まで**に累加雨量が96mm**に達し、寒河江ダムでは**最大毎秒540m³** (8月22日23:10)の水が流れ込みました。
- 今回の洪水において、寒河江ダムでは**約497万m³** (※東京ドームで約4杯分)の水を貯め込み、下流河川の水位の低下を図りました。
- 寒河江ダムによって、ダム下流の**寒河江市西根地点 (寒河江川下流基準地点)**で**約139cm**の水位を低減させる効果があったものと推測されます。

※東京ドーム約124万m³

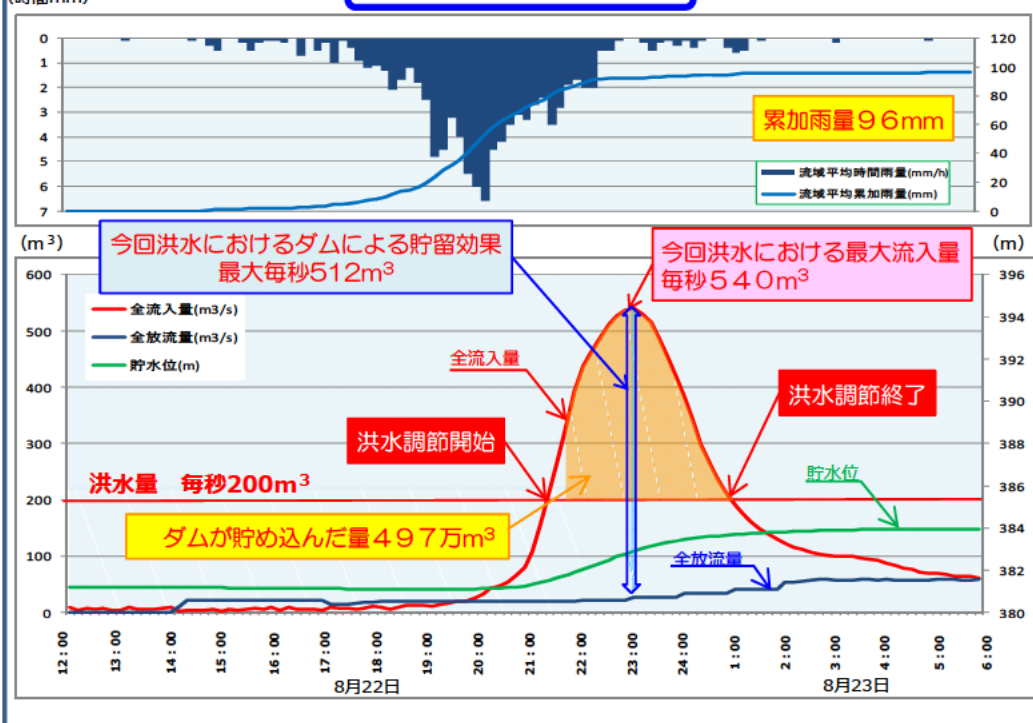
レーダー累加雨量
(8月22日14:00~8月23日6:00)



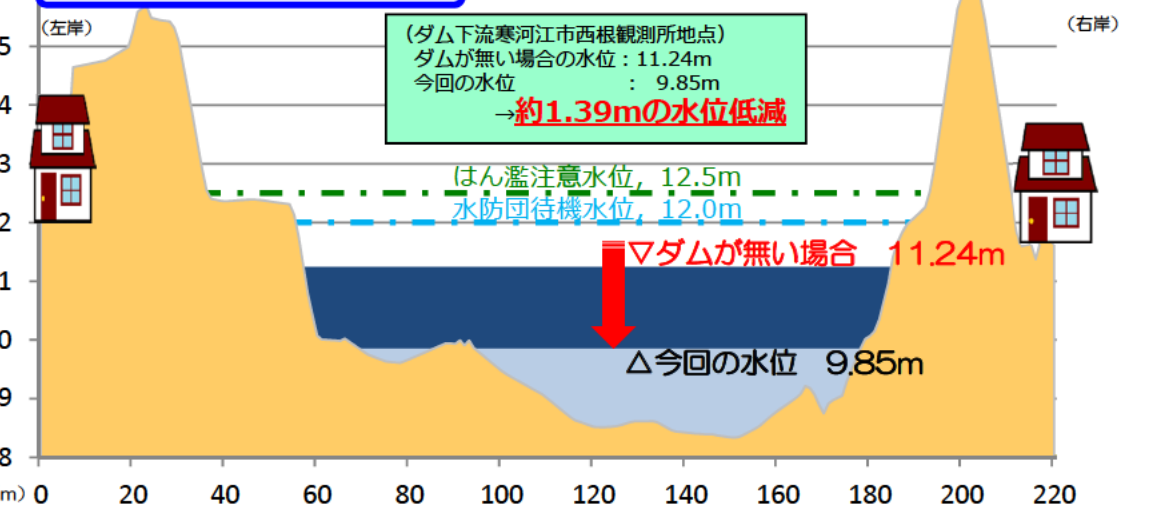
位置図



寒河江ダムの洪水貯留状況



寒河江川における水位低減効果



寒河江ダム貯水状況

洪水後

2.76m水位上昇